お買い上げいただき、ありがとうございます。
この取扱説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、取扱説明を大切に保存してください。

YAGI

室内/屋外共用

地上デジタル放送受信対応

ツインパネル型UHFアンテナ

● 地上デジタル放送を手軽に受信

新開発の「ツインパネル方式」を採用、地上デジタル放送を含むUHF全帯域に渡り良好な受信性能を発揮。

● 新しいカタチのアンテナ

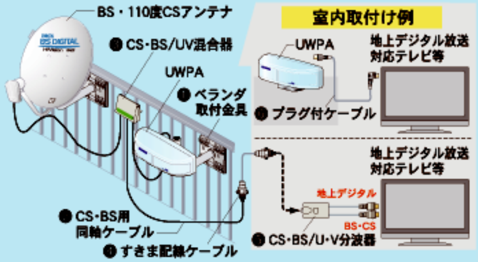
アンテナのイメージを一新、室内設置にもマッチするスタイリッシュなデザイン。

● 室内・屋外にも取付け簡単

室内設置用の専用スタンドを付属。また、ベランダなど市販のアンテナ取付金具を使用し多彩な屋外取付けが可能。(マスト取付金具は垂直偏波受信に対応)

ベランダ取付け例

ツインパネル型UHFアンテナ UWPAとBSアンテナの混合例



■別売品のご案内(ご使用状況に合わせ下記商品をお買い求めください。)

品 名	形 名
❶ ベランダ取付金具	BK11
❷ CS・BS用同軸ケーブル	S5CFB20-B
❸ CS・BS/UV混合器	CS-FHW-B
❹ すきま配線ケーブル	SCA-6FP-B
❺ CS・BS/UV分波器	CBS50-B
❻ プラグ付ケーブル	2SL3W-B

◆ケーブルの加工とF形接栓(FP-5)の取付方法(単位mm)

① 加工前に防水キャップをケーブルに通す。
② リングをケーブルに入れ、カッターで点線の外周とタテに切り込みを入れる。
③ 外部被覆(ビニールシース)を取り除く。
④ 編組線、アルミ箔と発泡ポリに切り込みを入れる。
⑤ 編組線、アルミ箔と発泡ポリを回しながら抜き取る。
⑥ 編組線を折り返す。
⑦ プラグをアルミ箔(発泡ポリ)と編組線の間に奥まで差し込む。
⑧ リングを抜け止めつばの前にくる様に取付ける。



・付属のF形接栓(FP-5)は5Cケーブル用です。
・付属のF形接栓(FP-5)を使用する場合は必ず5Cケーブルを使用してください。
(ケーブル加工図はS-5C-FBです)

⚠注意
・ケガの原因となることがありますので、カッターナイフ・ニッパー等の使用については十分にご注意ください。又、芯線等が指等に突き刺さらないようにご注意ください。

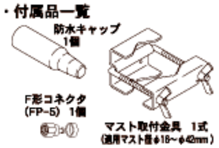
ケーブル加工用寸法ゲージ
0 5 10 15 20mm

取扱説明

◆標準性能表

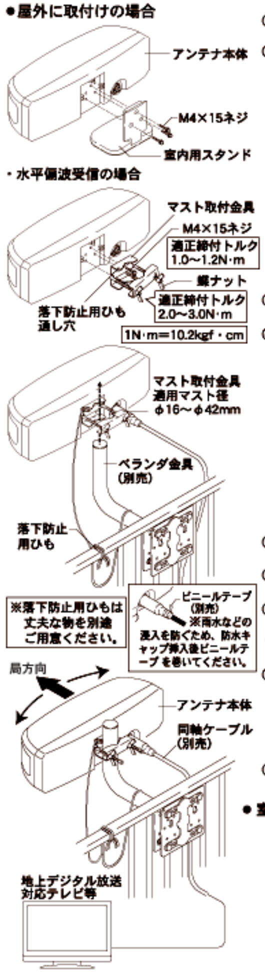
アンテナ方式	ツインパネル型
受信チャンネル(CH)	13~62(水平/垂直偏波*)
動作利得(dB)	4.0~5.0
電力半値角(度)	±38.0~±34.0
インピーダンス(Ω)	75(F形接栓座)
前後比(dB)	9.0~12.0
質量(kg)	約0.63(本体)
備考	※垂直偏波受信はマスト取付金具使用時

・付属品一覧



◆使用方法

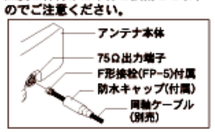
●屋外に取付けの場合



① 本体裏側の室内用スタンドのネジ3本を外し室内用スタンドを取外します。
② 付属のマスト取付金具をネジ3本で本体裏側に取付けます。



③ 同軸ケーブルにF形接栓を取付けます。(F形接栓の加工方法は箱内部印刷部参照)
④ 出力端子に接栓を接続します。
※スパナ等で接栓を確実に締付けてください。
(適正締付トルク:1.5~2N・m)
過度な締付けは本体を損傷させますのでご注意ください。



⑤ 別売のベランダ金具等のマスト部に取付けます。
⑥ 本体をUHF局方向に向け取付け金具の蝶ナットを仮締めします。
⑦ 地上デジタル放送対応テレビ等のアンテナ入力端子に接続してください。
(アナログ放送受信の場合はテレビのアンテナ入力端子に接続してください。)
⑧ アンテナ本体をUHF局方向に向けアンテナを左右に動かして受信レベルが最大になるように方向を調整します。(アナログ放送受信の場合はテレビの画像が最良になるように方向を調整します。)
⑨ 調整が終わったら蝶ナットをしっかり締付けてください。

●室内設置の場合



・室内で使用の場合は局方向に向いた見通しの良い出窓等に設置してください。
※ 局方向の窓がシャッター等金属で遮へいされると良好な受信が出来なくなる場合がありますので、局方向を見通せる出窓等に設置してください。また、室内で良好な受信が出来ない場合は屋外に設置してください。

UWPA A1-5501

T4979850155009

MADE IN CHINA

八木アンテナ株式会社
http://www.yagi-antenna.co.jp

■製品に関するお問い合せ■
048-687-8198
ご利用時間(土・日・祝日・弊社休業日を除く)
9:00~12:00 13:00~17:00

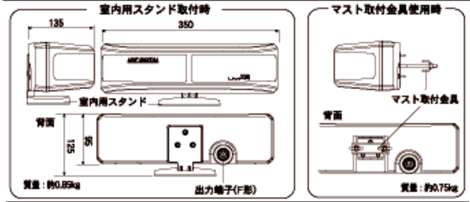
ダンボール 箱・緩衝材 PE:袋

◆取付け例



⚠注意
・ベランダ・壁面に取付ける場合は、落下の危険の少ない所、ベランダや壁面の強度の十分な所を選んでください。
・高所に取付ける場合は、マストにステーを張るなどして、十分強風に対する配慮をしてください。
・ベランダ金具等を使用して取付ける場合は、ベランダ金具等の取扱説明書を良くお読みの上しっかりと取付けてください。

◆ 外観及び寸法(単位mm)



使用上のご注意

・本製品は、電波が弱い地域や建物により遮へいされた場所など電波状況が悪い地域では、良好に受信できない場合があります。
・UHFテレビ放送(デジタル・アナログ)受信用です。
・本製品は水平/垂直偏波受信用です。
・室内用スタンドは水平偏波受信、マスト取付金具は水平/垂直偏波受信に対応します。
・設置場所はUHF局方向のベランダや壁面・室内に設置してください。
・電気器具や自動車のイグニッションノイズ等の雑音発生源からなるべく遠い場所を選んで設置してください。
・壁面やベランダ・手すり等に取付ける場合、設置場所の強度に注意し、また、台風などの強風に長期にわたり耐えられるように強固に固定して落下、転倒しないよう安全性と信頼性を十分に考慮してください。又、安全のために定期的に点検をしてください。
・室内は、電波状況が不安定なため、良好な受信が出来る場所を選んで設置ください。

安全上のご注意

絵表示について:取扱説明書、および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。)が描かれています。

⚠警 告

● 雷が鳴り出したら、同軸ケーブルやフィーダ等には絶対に触れないでください。感電の原因となります。
● 強風時の作業は安全のために行わないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
● 高所(家屋の屋根の上・2階の壁面等)、足場の悪い場所への取付けは、落ちたりして、けがの原因となりますので、販売店もしくは工事店におまかせください。
● **中・高層住宅での使用は強風時破壊し、落下の危険があるため、特に地上高14m以上の建物に取付ける場合は販売店もしくは工事店におまかせください。**
● 感電の原因となりますので電灯線に触れるような所はさけて設置してください。
● アンテナが落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがありますのでアンテナの設置には屋根馬、ステーワイヤー等を使ってしっかり建ててください。又アンテナが落ちても安全な所に設置してください。
● アンテナやボルト・ナット等が落ちたりしてけがの原因となることがありますのでボルト・ナット類はしっかりと締付けてください。

⚠注 意

● アンテナや工具を落下させけがの原因となることがありますのでそのような危険のある所では、落下防止のため「ひも」などで固定物と結ぶなどの万全の予防策を行ってから作業を行ってください。
● カッターナイフ等の使用についてはけがの原因となることがありますので、十分にご注意ください。又、同軸ケーブルの加工中など芯線が指等に突き刺さらないようにご注意ください。
● けがの原因となることがありますので、アンテナの組立て、取付け作業中、突起物には十分に注意してください。
● **室内設置する際は、転倒・落下してもけがの無いような場所を選んで設置ください。また、お子さまの手の届かない所に設置してください。**